

二岐(ふたまた)・岩瀬湯本・天栄温泉 (福島県岩瀬郡天栄村)の概要

○概要

福島県の中央よりやや南に位置する天栄村。二岐温泉と岩瀬湯本温泉は村西部に、天栄温泉は村東部にある。

○特徴

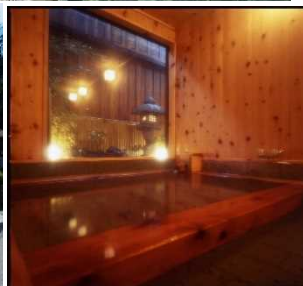
いずれも古くからの歴史がある温泉で、開湯当時より湯治客が絶えない温泉地である。

○泉質等主な泉質:カルシウム-硫酸塩泉、ナトリウム-カルシウム-塩化物温泉、カルシウム・マグネシウム・アルミニウム-硫酸塩泉

効用:婦人病、消化器病、糖尿病、神経痛、切り傷、火傷、動脈硬化症、慢性皮膚病等

○今後の方針

豊かな自然環境や豊富な源泉、景観の保持を継続していくとともに、利用客の健康増進に繋がる事業展開を目指す。



温泉地の様子

羽鳥湖

天栄村3大ブランド



天栄村マスコットキャラクター
ふたまたぎつね

五頭(ごず)温泉郷 (新潟県阿賀野市)の概要

○概要

新潟市から車で約50分。五つの峰を持つ五頭山の山懐にある出湯・今板・村杉の三つの温泉地からなります。

○特徴

1,200年以上の歴史があり、新潟県最古の温泉地といわれています。

五頭温泉郷は新潟県が実施する観光地満足度調査で「総合満足度」No.1を3回連続で獲得中です。

○温泉の状況

主な泉質:ラジウム温泉(単純放射能泉、単純放射能冷鉱泉、ラドン温泉)

効用:一般的適応症、通風、高血圧症、動脈硬化症、慢性皮膚病・婦人病・胆嚢炎、胆石症など

○今後の方針

適正な温泉利用や運動メニューの提供、健康管理についての指導に加え、地域食材を用いた薬膳等の健康食を開発するなど来訪者の健康づくりに貢献していきます。



村杉共同露天風呂



五頭山麓の夜明け



新鮮 有機野菜

鳴子温泉郷（宮城県大崎市）の概要

○概要

鳴子温泉，東鳴子温泉，川渡温泉，中山平温泉，鬼首温泉の5つの温泉地の総称で，宮城県大崎市北西部の山形県と秋田県に接する山あい位置し，栗駒国立公園に含まれる。

○特徴

最も古い温泉では開湯千年の歴史を有し，全体では約370本の源泉数を誇り，揭示用泉質名の10種類のうち，二酸化炭素泉と放射能泉，含よう素泉以外の7種類が存在する。

松尾芭蕉の歩いた「おくのほそ道」でも知られ，芭蕉の句碑や尿前の関跡など史跡も多く，歴史を感じることができる。

○温泉の状況

主な泉質：単純温泉，硫黄泉，炭酸水素塩泉，硫酸塩泉，塩化物泉 など

主な効用：きりきず，冷え症，筋肉痛，胃腸機能の低下など

○今後の方針

鳴子温泉郷として，更に温泉の公共的利用の増進を図るため，温泉の適正な利用を進めるとともに，自然景観と調和のとれた街並みの保全に努めながら，自然環境と温泉を生かした健康増進に寄与するプログラムなどを増やし，現代版の保養・休養地として，連泊・中長期滞在型の温泉地としての発展を目指していく。



鳴子こけし



東鳴子 湯沼



温泉地の様子